

リチャージャブルバッテリー・パック

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しております。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

NP-F200



Sony Corporation © 1996 Printed in Japan

InfoLITHIUM(インフォリチウムバッテリー)とは

インフォリチウムバッテリーシステムに対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能をもった新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。

このバッテリーを使うと、バッテリー残量時間*が「分単位」で表示されます。撮影時間の目安としてお使いください。

* 残量時間は、使用状況や環境により正しく表示されない場合があります。

InfoLITHIUM(インフォリチウム)はソニー株式会社の商標です。



この純正マークは、ソニー(株)のビデオ関連商品が純正製品であることを表わすマークです。ソニー(株)のビデオ機器をお求めの際は、純正マークもしくはソニーロゴタイプが表示されているビデオ機器関連商品をご購入されることをおすすめします。

主な仕様

使用電池	リチウムイオン蓄電池
最大電圧	DC 8.4V
公称電圧	DC 7.2V
容量	1,350mAh
使用温度	0 ~ +40
最大外形寸法	82.2 × 20.4 × 52.6mm(幅 / 高さ / 奥行き)
質量	約100g

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。



安全のために

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

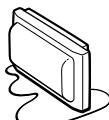
万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、異常に温度が上がったら、



→ すぐにバッテリーをはずし、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

バッテリーから液が漏れたら、



→ すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火、破裂の恐れがあります。
• 目に入った場合は、きれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。
• 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。



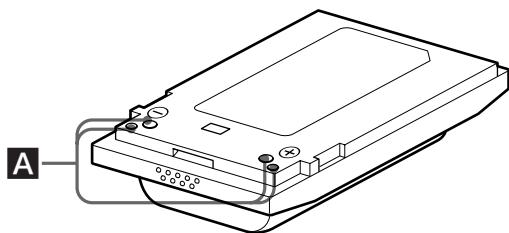
下記の注意事項を守らないと火災・破裂により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

- 指定された充電器以外で充電しない。
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解しない。電子レンジやオーブンで加热しない。
コインやヘヤーピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
- 火のそばや炎天下などで充電したり、放置したりしない。



下記の注意事項を守らないと火災などにより死亡や大けがの原因となります。

- 火のそばや炎天下などで放置したり、充電したりしない。
危険防止の保護回路が壊れることがあります。
- ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、落とさせたり強い衝撃を与えない。



ご使用方法

- 専用の充電器(ACパワーアダプターAC-V100)で充電してからお使いください。
- 充電のしかたと充電時間については、専用のアクセサリーキットの取扱説明書をご覧ください。

使用上の注意

- ①と④の端子(図のA)をネックレスなどの金属類でショート(短絡)させないでください。
- 高温になった車の中や炎天下など、60℃以上になる所に放置しないでください。
- 水にぬらさないでください。

バッテリーの上手な使いかた

- せっかく充電してあっても、少しずつ自然に放電してしまいます。なるべく、使用直前(1~2日以内)に充電し直してください。
- ビデオカメラで撮影中は、こまめにビデオカメラのスイッチを切るようにしましょう。一時停止やスタンバイ状態でもバッテリーは消耗しています。
- なるべく涼しい所で保管し、充電はまわりの温度が10~30℃のところで行ってください。バッテリーを長持ちさせることができます。
- 寒いところでは、バッテリーを使用できる時間が短くなります。温度が低い(10℃以下)と、バッテリーの性能が低下するためです。より長い時間ご使用になるために、次のことをおすすめします。
 - バッテリーをポケットなどに入れてあたたかくしておき、撮影の直前にビデオ機器に取り付ける。
 - ...カイロをお使いになる場合は、直接バッテリーに触れないように、ご注意ください。
- 充電は室温(10~30℃)で、専用の充電器(ACパワーアダプターAC-V100)に取り付けて行う。
- また、予備のバッテリーを準備することをおすすめします。

このバッテリーは、充電の前に使いきったり放電したりする必要はありません。

インフォリチウムバッテリーをご利用いただくために

バッテリー残量はこうして計算される

ビデオカメラレコーダー使用時の消費電力は、その使用状況(液晶画面を使ってるか、オートフォーカスがどのような動きをしたか、パワーセーブ^{*1}が働いているかなど)に合わせて変化します。つまり、使用状況によってバッテリーの消費量は異なります。

インフォリチウムバッテリーは、ビデオカメラレコーダーの使用状況を確認しながら、その消費電力を測り、電池残量を計算しています。そのため、使用状況の変化によっては、残量表示が一度に2分以上減ったり、増えたりすることがあります。

より正しいバッテリー残量を得るには

ビデオカメラレコーダーを「撮影スタンバイ」にして、静止している被写体に約30秒以上向けたままにしておいてください。このとき、ビデオカメラレコーダーは動かさないでください。

取扱説明書に記載されている連続撮影時間と残量表示が異なる理由

撮影時間は、周囲の温度や環境などにより変化し、低温下で使用すると撮影時間は特に短くなります。

取扱説明書に記載の連続撮影時間は、満充電^{*2}(または実用充電^{*3})したバッテリーを摂氏25℃の環境下で使用したときの値です。実際の使用では、周囲の温度や環境が異なるため、残量時間が取扱説明書に記載の連続撮影時間とは異なります。

バッテリーの寿命のお知らせ

バッテリーには、寿命があります。その長さは使用頻度によって決まります。インフォリチウムバッテリーは、ビデオカメラレコーダーの液晶画面またはピューファインダーに「このバッテリーは古くなりました取りかえてください」というメッセージを表示し、その寿命をお知らせします。メッセージが出たら、新しいバッテリーと交換してください。

ご注意

残量時間が5~10分と表示されているときでも、使用環境によっては液晶画面またはピューファインダーに△が点滅することがあります。

*1 パワーセーブ パワーセーブの機能が付いているかどうかは、お手持ちのビデオカメラレコーダーの取扱説明書でご確認ください。

*2 満充電 ACパワーアダプターの充電ランプが消灯してから、約1時間続けて充電したときの状態

*3 実用充電 ACパワーアダプターの充電ランプが消灯するまで充電したときの状態

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

この説明書は再生紙を使用しています。